

先日、中国新聞の「天風録」で紹介されていた時事川柳、『梅雨明けの声聞かぬ間に夏バテに』自分自身「そうそう！」と、すごく納得の一句で思わず笑ってしまいました。

5月末に梅雨入りして7月に入り、中旬には夏のような暑い日が続き、まだ暑さに慣れていないせいか身体が重たくてだるく、この後梅雨が明けて本格的な夏の暑さが待っていると思うと、気分が憂鬱になっていましたが、その梅雨明けが7/18に発表されいよいよ夏本番です！

最近の夏は気温が35℃を超えるような日が続くので、熱中症に気を付けたり、夏バテに気を付けたりと、健康第一でこの暑い夏を何とか乗り切らなくてはなりません。

子供の頃は、どんなに暑くても夏休みに海水浴や川遊び・昆虫獲りなど楽しい事がいっぱいあって、嬉しくて仕方が有りませんでした。もうこの歳になると楽しいことはありません…。(涙)

ただ、今年の夏は私にもひとつ楽しみが出来ました。(笑)

それは、我が広島カープの快進撃です。オールスター休みの前半戦が終わってナント首位の阪神タイガースにゲーム差無しの2位と大健闘！！ペナントレースが始まる前の私の予想は、5位か6位のBクラスで、出来れば3位に入ってクライマックスシリーズに進出してくれれば良い…と、あまり期待していませんでした(ゴメンナサイ)。ところが、シーズンが始まると劇的な逆転勝ちがあったり、一番心配していたこれまで3シーズン連続最下位だった交流戦を9勝9敗の5割で乗り切り、オールスターを挟んで7月24日時点で目下のところ7連勝！！

要因は投手陣の大健闘と機動力野球の復活でしょうか？先発を中心に中継ぎ・抑えと整備され、打線が打てなくても失点を最小限に抑え僅差のゲームをものにでき、本当に投打の歯車がかみ合っています。これはすべて新井監督のマネジメントによるところ大です。監督によってここまでチームが変わるとは思っていませんでした。後半戦と言っても残り56試合、これから先どうなるかわかりませんが、投手陣がこのまま調子を維持し、打線がもう少し打って特にマクブルームとデビットソンの助っ人外国人が活躍しケガ人さえ出なければ、ひょっとすると…。2018年以来5年ぶりの『アレ』も十分可能性があると思います。カープがこのまま快進撃を続けてくれたなら、私も元気を貰ってこの暑い夏を乗り切る自信があります！(笑) 『頼むでカープ！！』

話は変わりますが、田んぼの稲も順調に育っています。イノシシも入った気配は無く、今のところ大丈夫です！(笑)

7月24日 郷田



1級建築士事務所

太進建設株式会社

呉市宮原11丁目8-24 TEL0823-25-0125